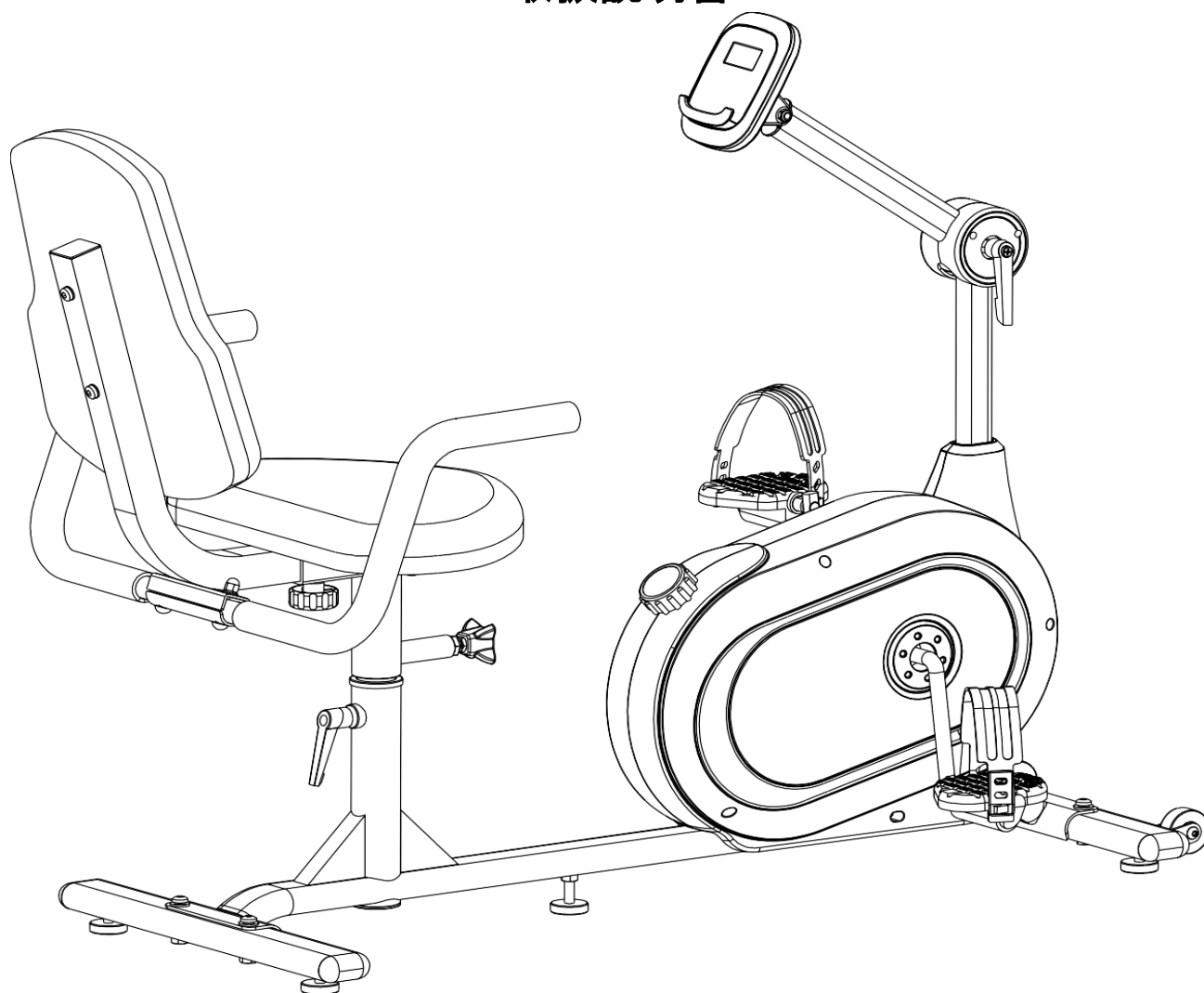




回転シート式リカンベントバイク（家庭用）DK-8738R

取扱説明書



この度は 回転シート式リカンベントバイク（家庭用）DK-8738R を

お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

まず、本説明書を最後までお読みください。運動器具は一般的な家電製品と違い、人の体重や大きな力が掛かる器具の為、若干のメンテナンスを必要とします、本説明書の内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

- ◎ 本書巻末に「保証書」がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管してください。
- ◎ 本機は家庭用※として軽頻度の運動向けに開発・設計しています。
※設計上、トレーニングジム・介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備の使用は想定していません。
保証の期間・内容に影響しますので予め用途をご確認くださいようお願い申し上げます。
- ◎ 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

安全上の注意

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって2段階に別れております。記載されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用ください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容

- 1) 無理をせず軽いスピードから始めて下さい。
- 2) 急激な運動は体に負担が掛かりますので、少しでも異常を感じましたら運動を中止して下さい。
- 3) お子様が、本機を使用したり、遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様が近づかないようにして下さい。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて行って下さい。
- 4) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方のトレーニング・リハビリ用にご使用の場合、必ずかかりつけの医師にご相談下さい。
特に次のような方(心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人口心肺装着の方)
- 5) 内部点検や修理の際は販売店の指示に従って下さい。
各部の機能が正しく作動しているかどうか、またネジ・ボルト等の緩みやガタつきがないか、使用前に必ず点検して下さい。
- 6) 乗降する場合には、本機にもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押したり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなったり、安全性を損ないケガをしたりする場合があります。
- 7) 同時に2人以上でご使用なさないで下さい。



注意 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容

- 1) トレーニングの前後に必ずストレッチ(準備体操)を入念に行ってください。
トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行うように習慣をつけましょう。
- 2) 食後のトレーニングはやめましょう。胃に流れる血液が、体を使うことにより胃に流れにくくなって消化に影響を与えるので、食後2時間位あけてトレーニングをして下さい。
- 3) ご使用時は必ず運動靴を履き、回転・駆動部に巻き込まれる恐れがある紐等のない服装でご使用下さい。
- 4) 運動方法につきましては、使用方法以外での使用はおやめ下さい
- 5) 本機は一般家庭用のトレーニング機として作られています、一般家庭以外でのご使用はおやめ下さい。
(家庭用以外でのご使用の場合には無償修理交換の対象外になります。)
- 6) 異物を商品内部に入れないでください。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります。
特にお子様のおられるご家庭では注意して下さい。
- 7) 体重が100Kg以上の方はご使用なさないようにして下さい。
- 8) 速度30km/h以上での連続使用や過度な筋力トレーニング使用はおやめください。
- 9) 駆動部保護のため45分以上の連続しての使用はなさないでください。
- 10) サビの発生や負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となりますので、次の場所には設置、保管はしないで下さい。
 - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
 - ・屋外の設備(屋根付ガレージ等)や浴室付近等の湿気の多い場所
 - ・磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く

☆保管上の注意事項

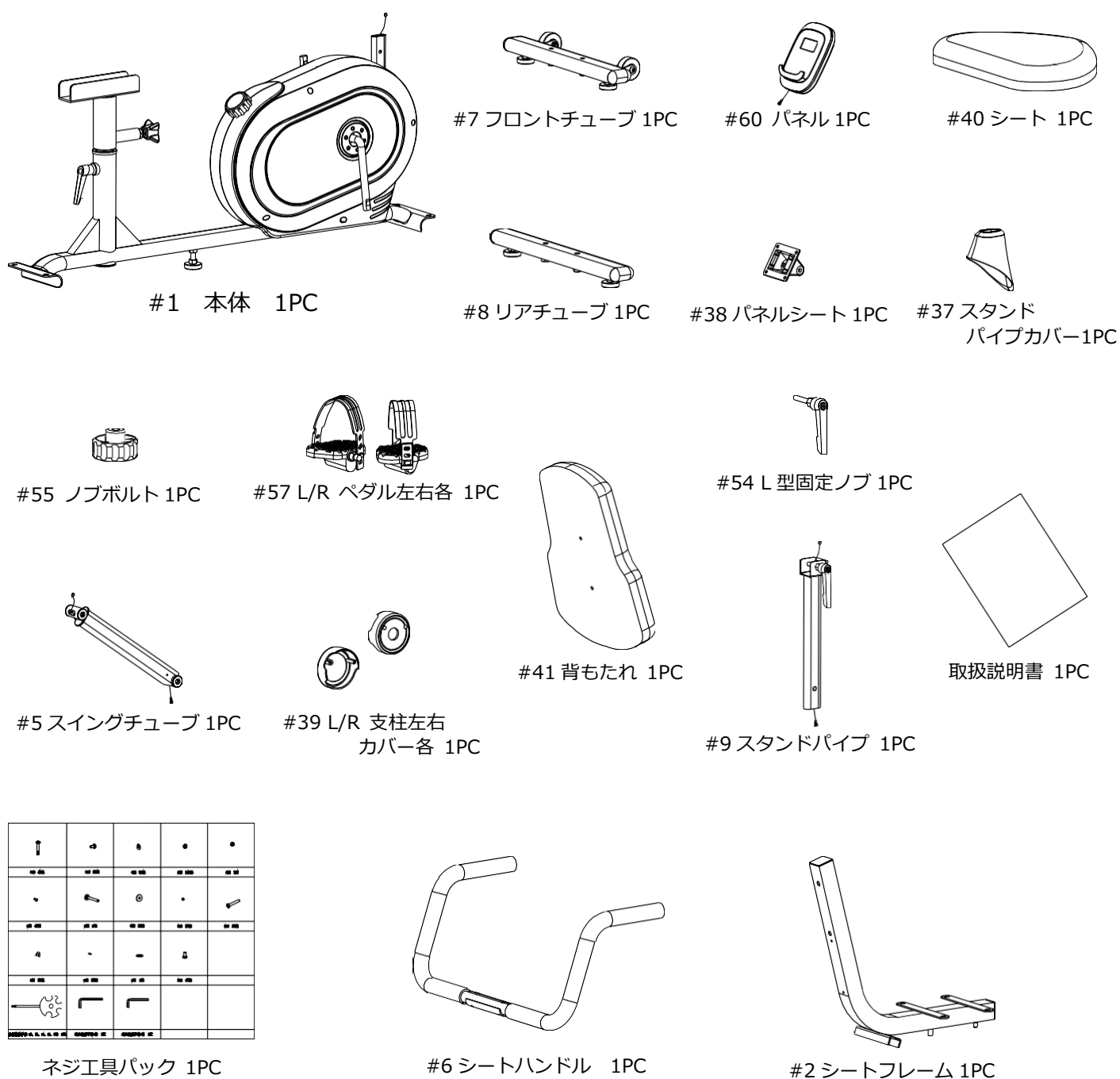
- ご使用前にはハンドル・接合部分のガタや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 本機は使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、必ず整理整頓してからご使用下さい。
- 本機は必ず平らな場所に設置して下さい。
- 廊下やフローリングまたは畳の部屋で組立てやご使用になると、床を傷つける場合があります。
必ず、布やカーペットを敷いて傷を付けないようにして下さい。
- 本機を廃棄する場合は、粗大ごみとして各自治体の方法に従って処理してください。
- ペダル及びベルト、サドル、バックレスト、ノブボルト、ハンドル等のラバーその他、当社の定める部品は消耗品のため、ご購入日より3ヶ月以上経過したものについては有償となります。

仕 様

品 名	回転シート式 リカンベントバイク（家庭用）	材質・構造	スチールパイプ・ウレタン・ ABS樹脂
品 番	DK-8738R	電 源	単3電池2本（マンガン乾電池）
本体サイズ	W60×L132×H107cm	負荷調整	マグネット・手動式（8段階）
本体重量	27kg	生産国	中国
体重制限	100kg		

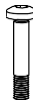
パーツ早見表

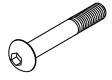
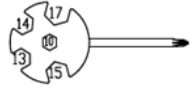
パーツ表の中には本体に装着されているものがあります。ステップごとに必ず確認してから組立てをおこなってください。



ネジ工具バックリスト

ネジ工具バックにあるものはすべて組立の際に使う部品です。全てのパーツが揃っているかをご確認お願いいたします。

No.	パーツ名	パーツ画像	個数
13	ボルト M8*45		4
16	ボルト M8*12		3
22	カーブワッシャφ 8.2*φ20*1.5		2
20	フラットワッシャ D8*φ16*1.5		14
23	ナイロンナット M8		1
26	ネジ		4
30	ボルト M8*74		1
56	緩衝パッド		2

No.	パーツ名	パーツ画像	個数
12	ネジ ST4*10		3
17	ボルト M8*50*L20		4
24	袋ナット M8		2
19	ばねワッシャ D8		6
21	フラットワッシャ D10*φ20*2		1
15	ボルト M8*16		4
	ドライバ付きスパナ (S=10、13、14、 15、17)		1
	六角レンチ(S=6)		1
	六角レンチ(S=5)		1

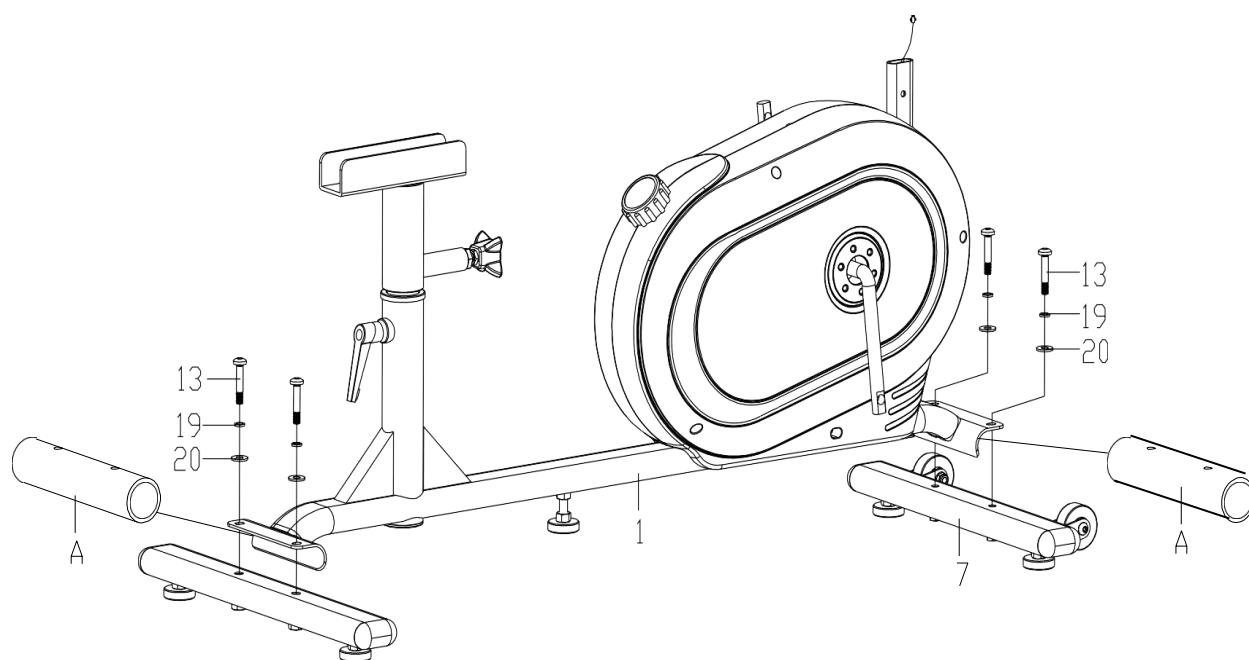
組立方法

※ステップ 1 から順番に組み立ててください。パーツにボルト等がついていますので必ず確認をしてください。

(1・本体やパーツについているネジが欠落している場合がありますので、梱包されていた箱の中も確認してください。2・本体についているネジは必ず作業を行う直前にはずしてください。※先に外してしまうとどの部分のボルトが分からなくなってしまうのでご注意ください。)

Step 1

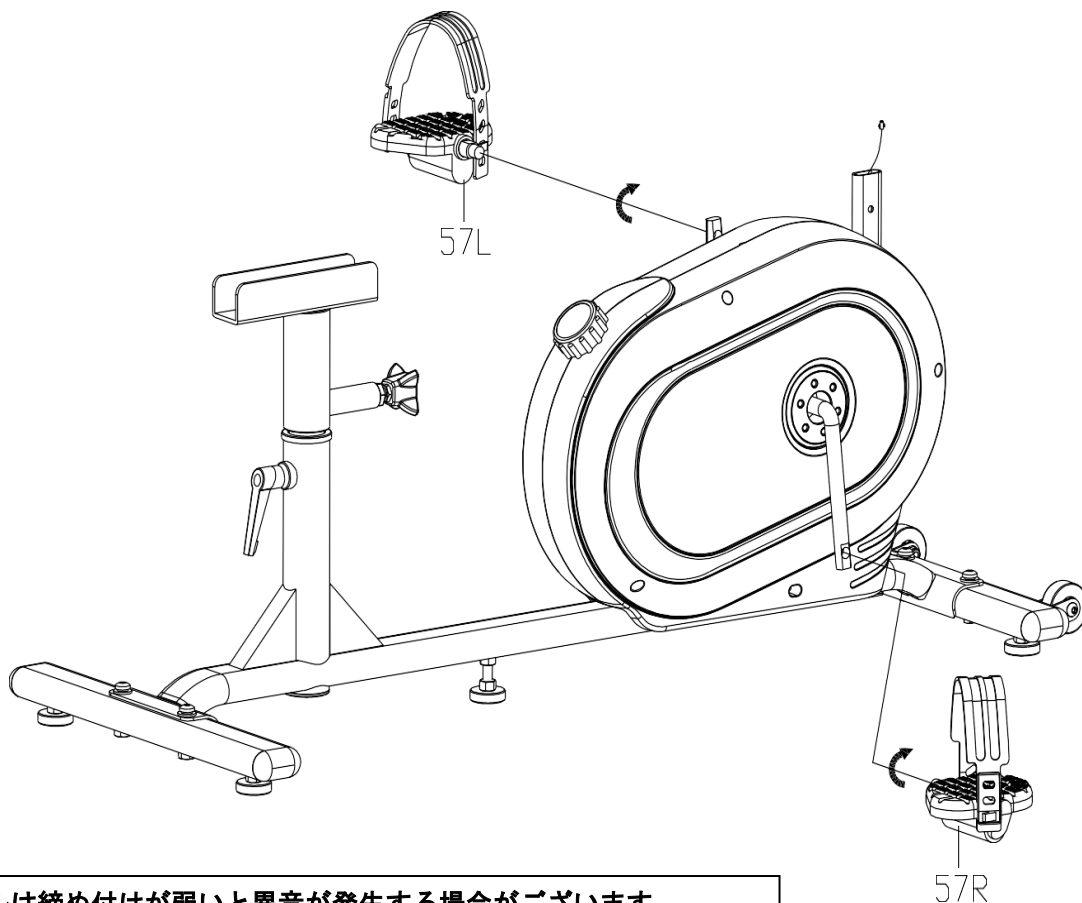
- 耐衝撃紙管 (A)を本体から (1) 取り外します。
- ボルト(13)、ばねワッシャー(19)、フラットワッシャー (20) を使用して、それぞれフロントチューブ (7) とリアチューブ (8) を本体(1)に取付けます。



Step 2

ドライバ付きスパナを使用して、左右ペダル（57L/R）をそれぞれ左右クランクに取付けます。

注：左ペダル（57L）は反時計回り方向へ回して固定します、右ペダル（57R）は時計回り方向へ回して固定します。 下図の矢印の方向で、左右ペダル(57L/R)を常に締めた状態で運動を行ってください、ペダルの緩みは異音の発生とペダルネジ山の破損が発生する恐れがあります。

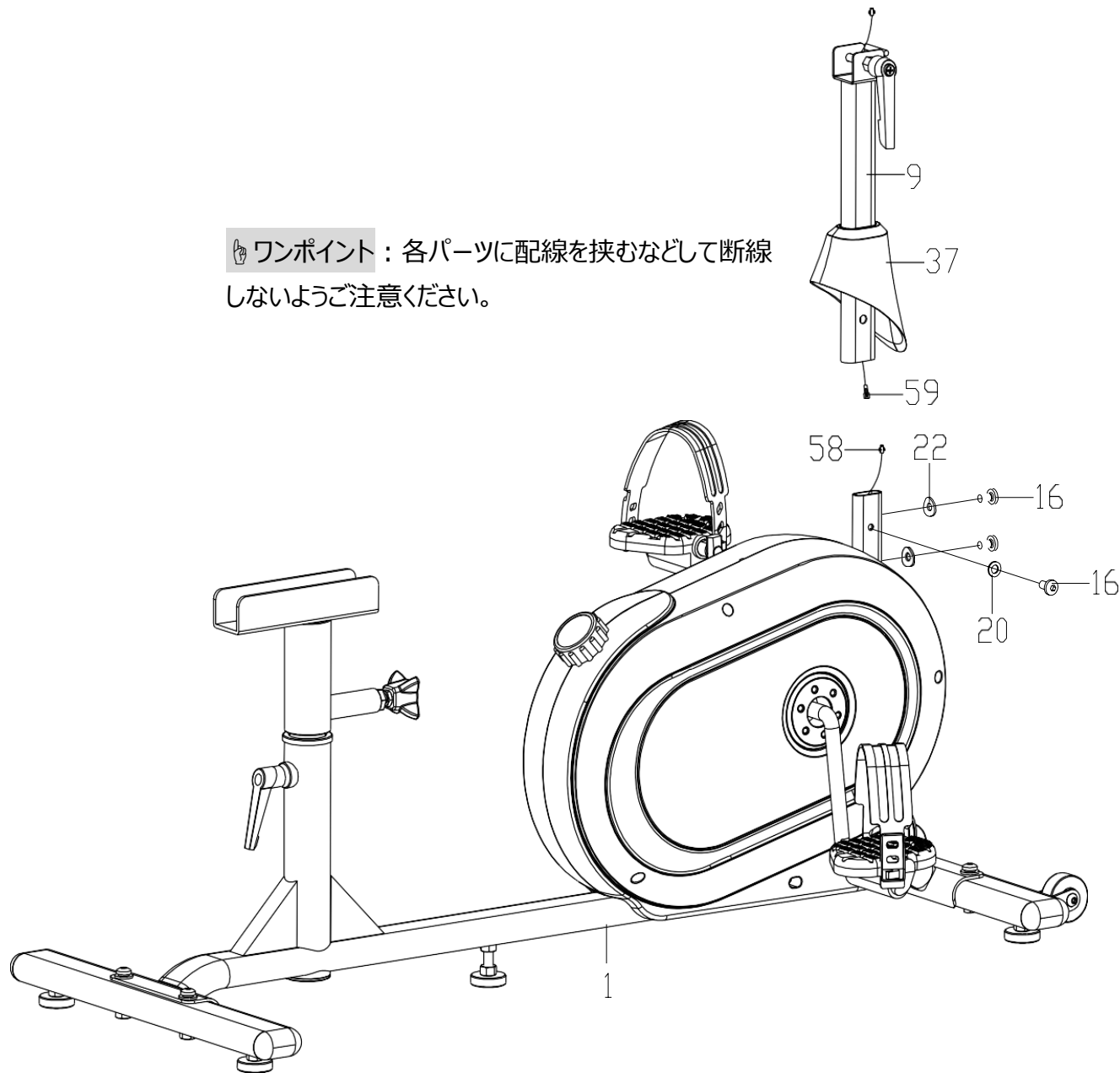


ペダルは締め付けが弱いと異音が発生する場合がございます。
左右のペダルを間違えて、ネジ山が合っていないまま締めつけると、
ネジ山が壊れてしまいます、部品の付け間違いにご注意ください。

Step 3

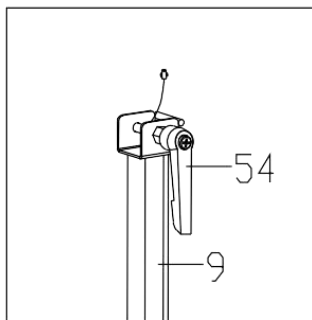
- スタンドパイプカバー(37)をスタンドパイプ (9) の下からはめます。
- スタンドパイプから出ているセンサーコード (59) を本体から出ているセンサーコード(58) に接続して、ボルト (16) 、フラットワッシャー(20)、カーブワッシャー(22)を使用して、スタンドパイプ(9)を 本体(1)に固定します、最後にスタンドパイプカバー(37)を下ろして正常な位置に覆います。

 **ワンポイント**：各パーツに配線を挟むなどして断線しないようご注意ください。

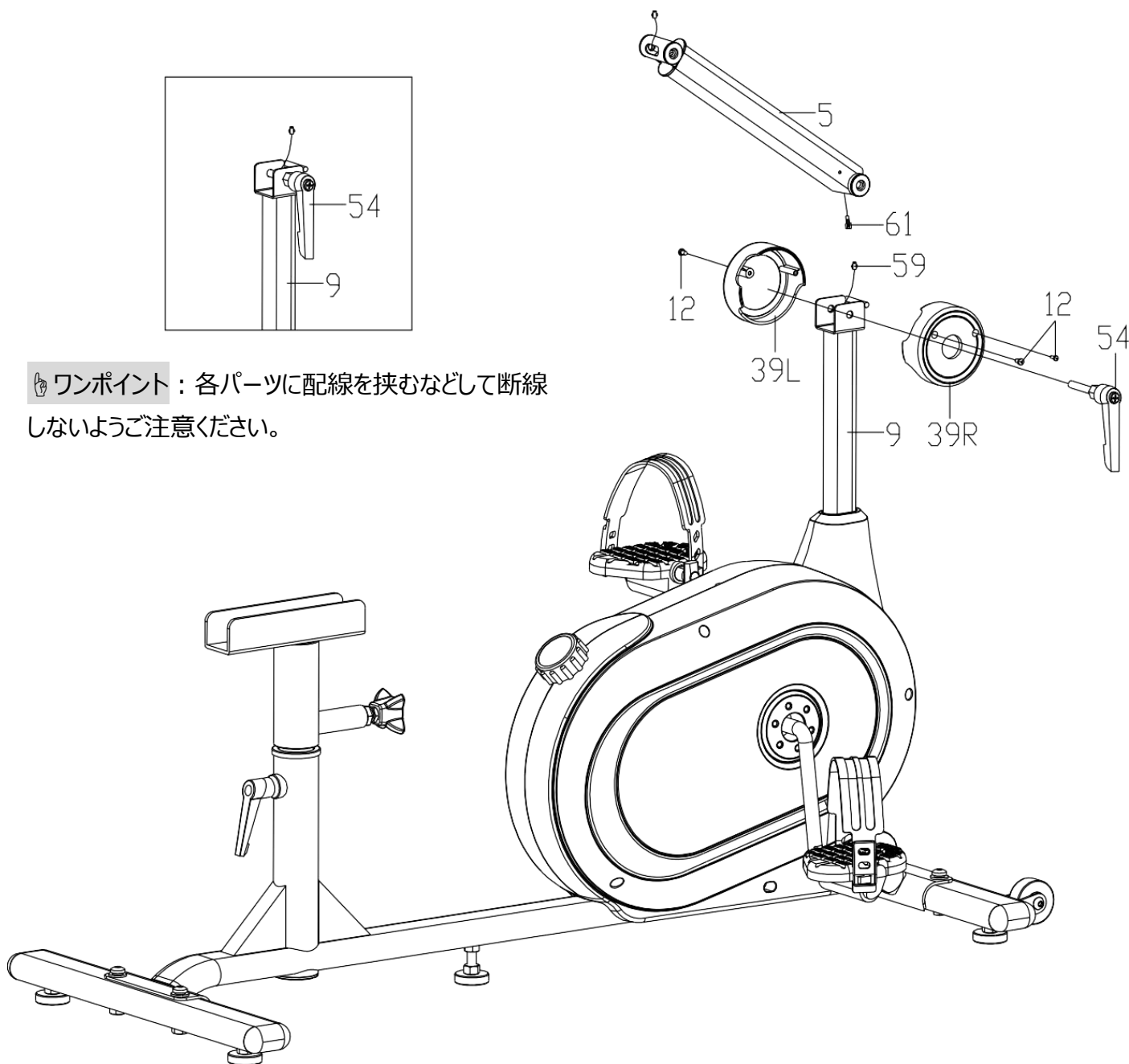


Step 4

- 仮止めの L 型固定ノブ (54) をスタンドパイプ (9) から取り外します。
- スタンドパイプ (9) から出ているセンサーコード (59) をスイングチューブ (5) から出ているセンサーコード(61)に接続して、スイングチューブ(5) をスタンドパイプ(9) に取付けてください、支柱左右カバー (39L/R)をスタンドパイプ (9) にはめて、ネジ (12) を使用して固定します。

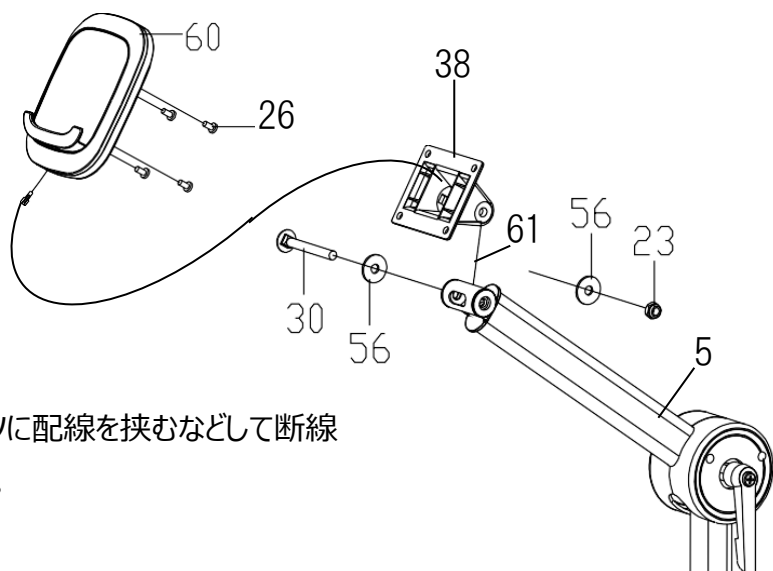


 **ワンポイント：** 各パーツに配線を挟むなどして断線しないようご注意ください。

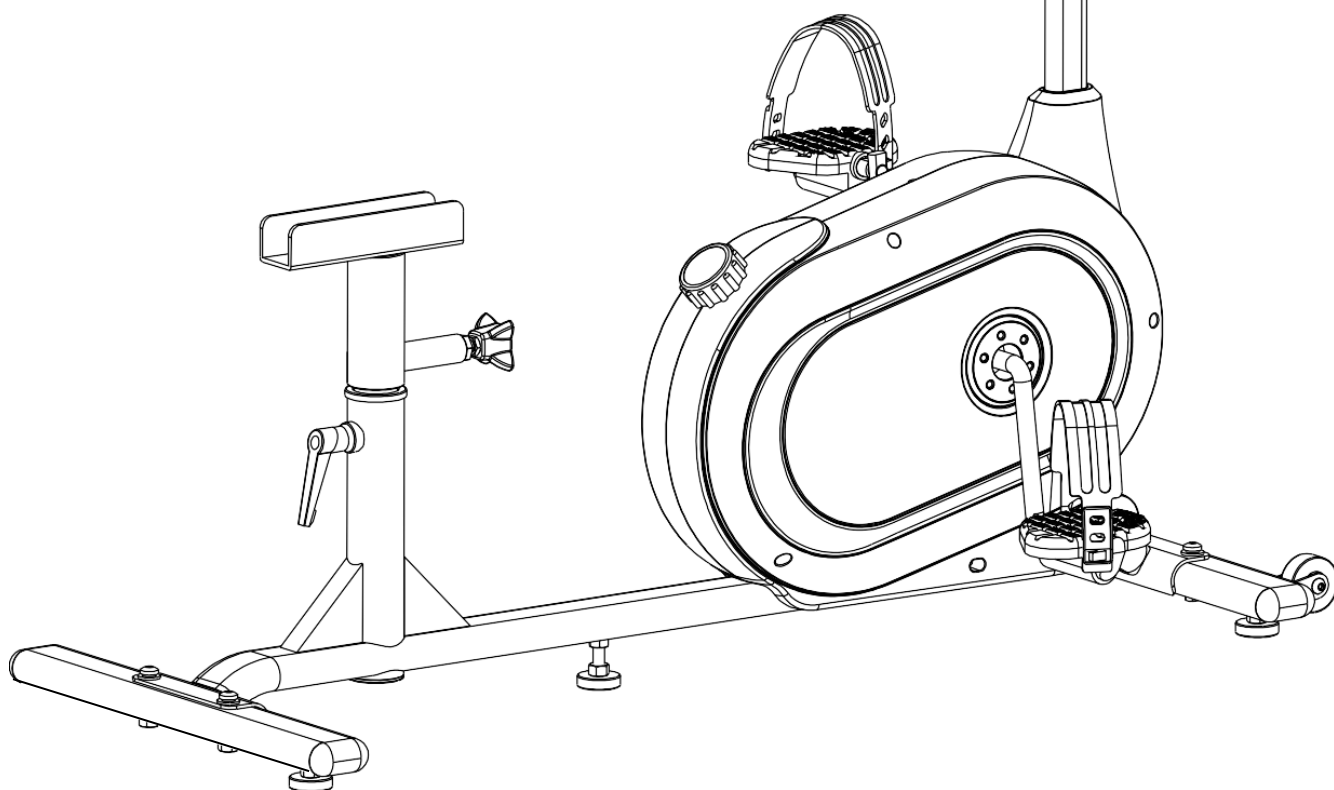


Step 5

- ボルト (30)、緩衝パッド (56)、ナイロナット (23) を使用して、パネルシート (38) をスイングチューブ (5) に固定します。
- スイングチューブから出ているセンサーコード(61)をパネル (60) から出ているセンサーコードに接続して、ネジ (26) にてパネル (60) をパネルシート (38) に固定します。

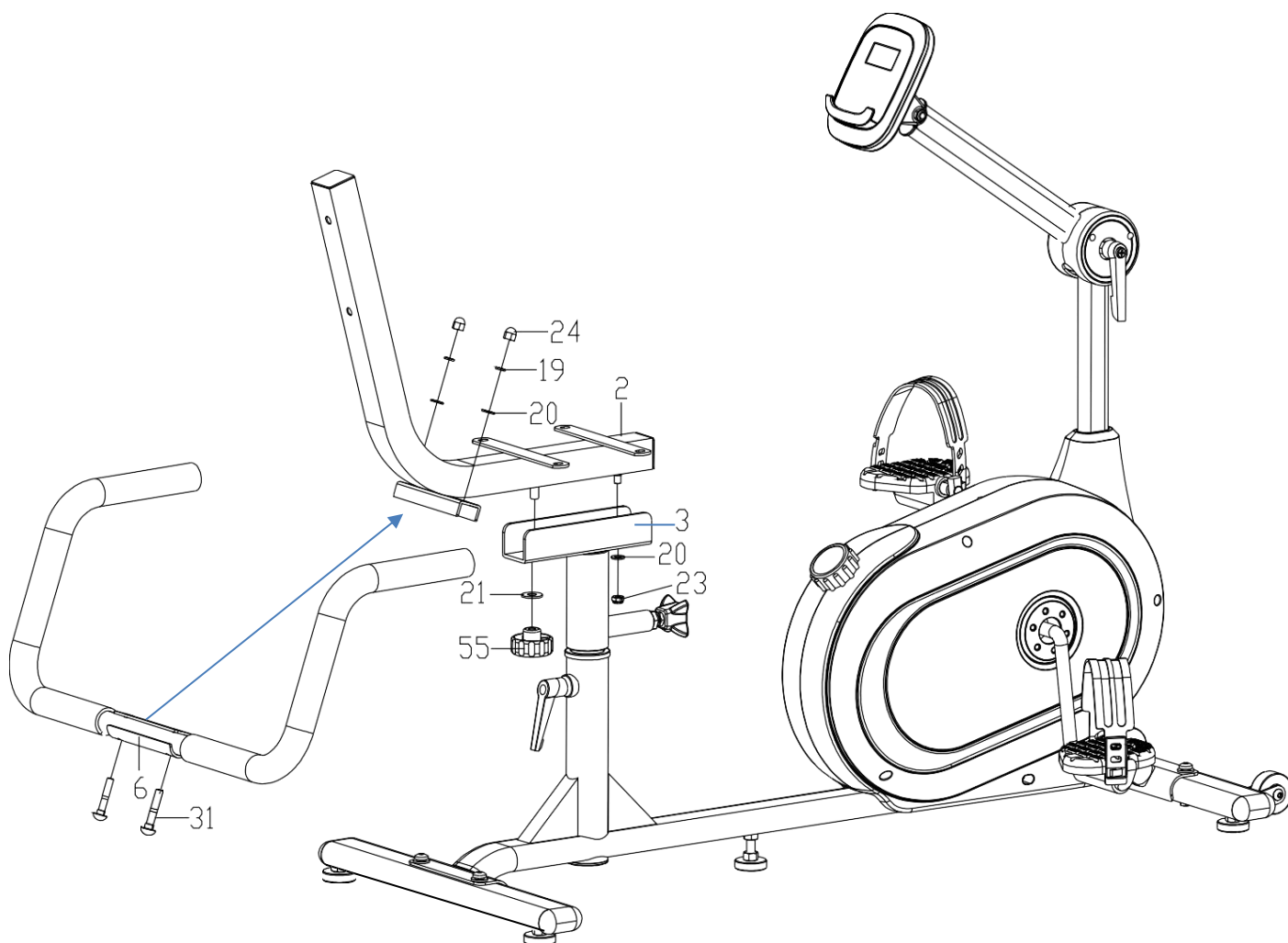


 **ワンポイント**：各パーツに配線を挟むなどして断線しないようご注意ください。



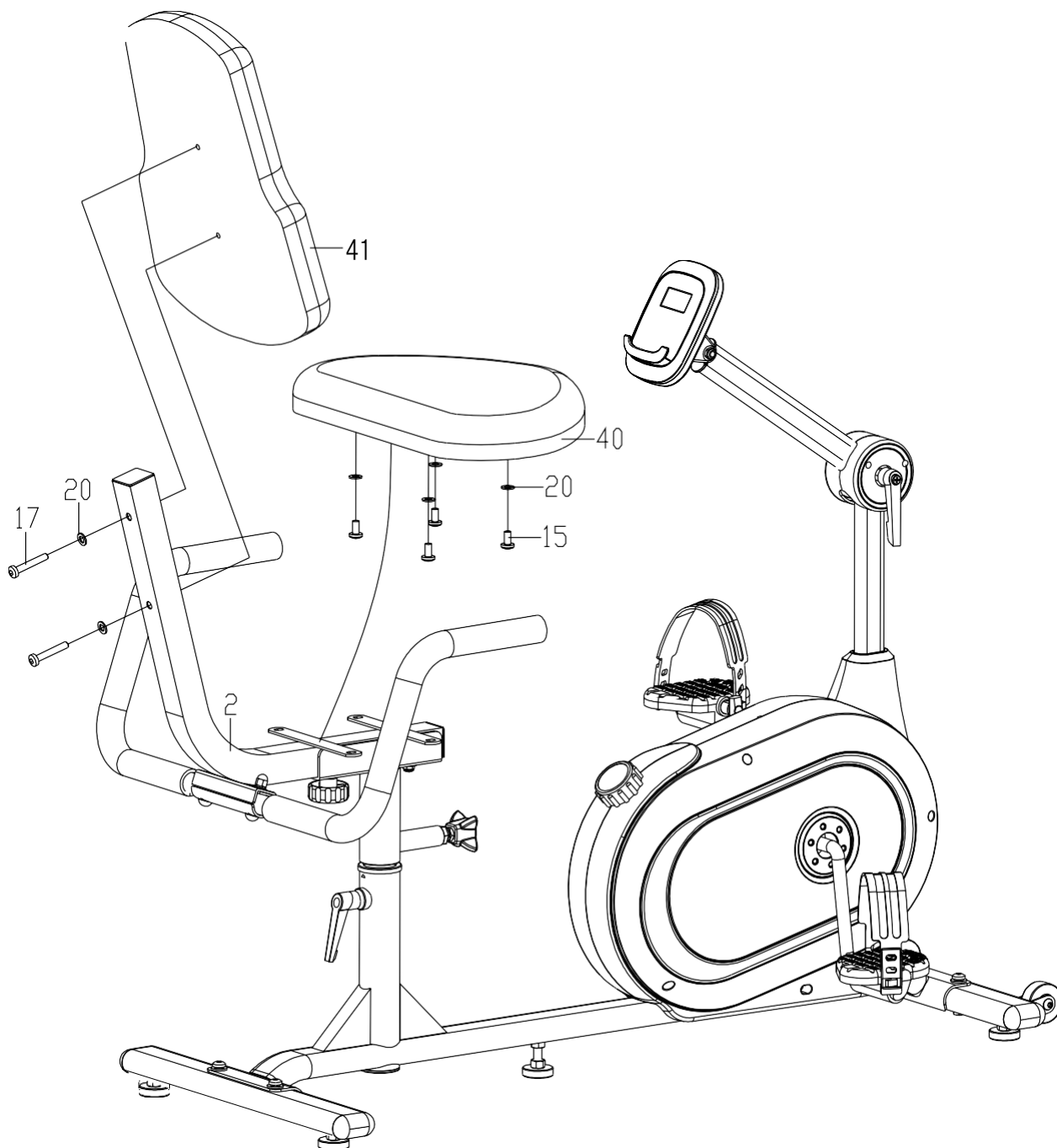
Step 6

- ノブボルト（55）、フラットワッシャー（21）、ナイロンナット（23）、フラットワッシャー（20）を使用して、シートフレーム（2）をサドルクロスチューブ（3）に取付けます。
- ボルト（31）、フラットワッシャー（20）、ばねワッシャー（19）、袋ナット（24）を使用して、シートハンドル（6）をシートフレーム（2）に取付けます。



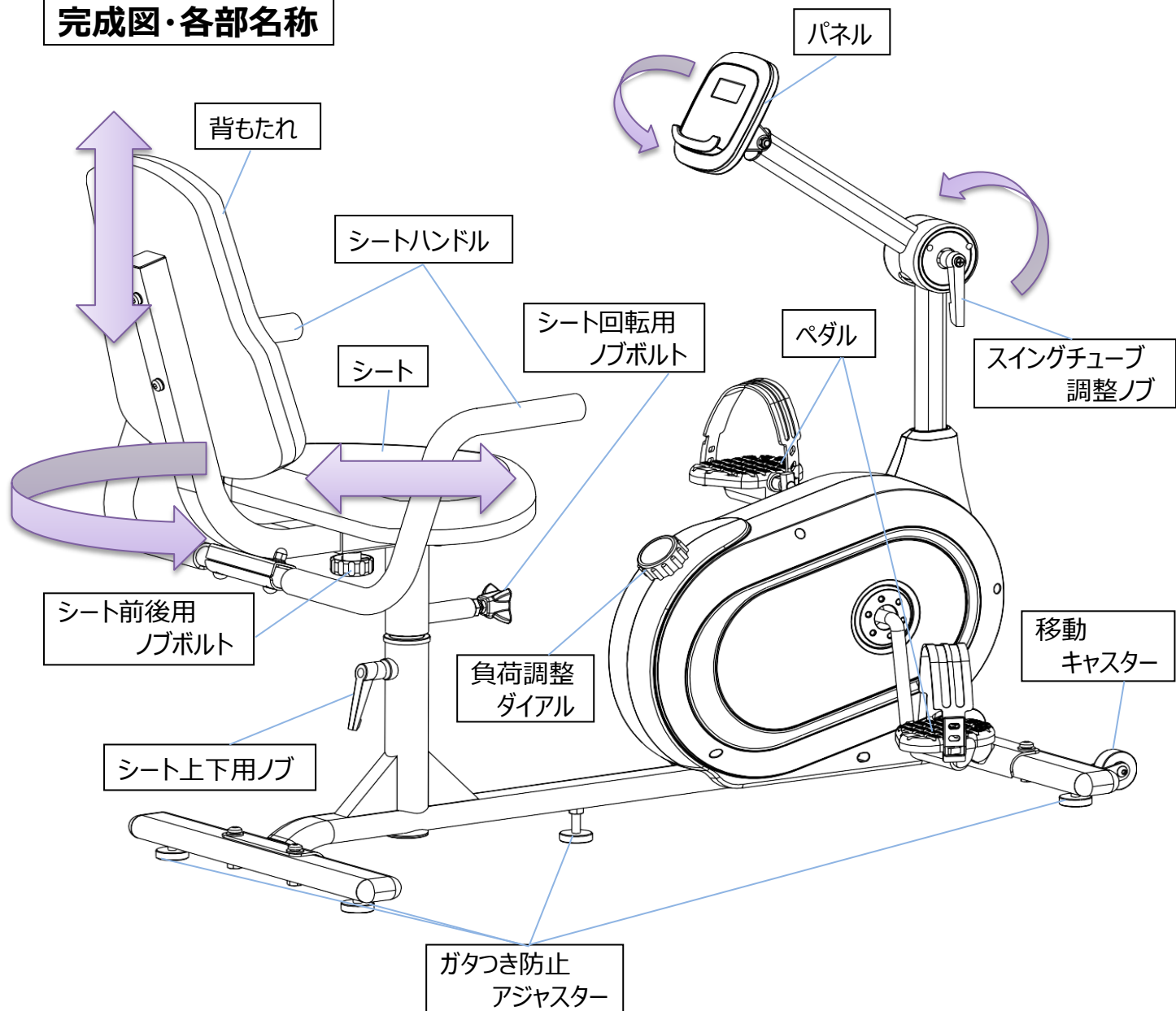
Step 7

- ボルト（15）、フラットワッシャー（20）を使用して、シート（40）をシートフレームに（2）に取付けます。
- ボルト（17）、フラットワッシャー（20）を使用して、背もたれ（41）をシートフレーム（2）に取付けます。



※組立は以上で終了です。 緩み・ガタつきの無いことを確認の上、設置をお願い致します。

完成図・各部名称



運動を行う前に…

- 運動を行う場所に設置の後、商品下側の「ガタつき防止アジャスター」を調整してガタつきの無いことを確認の後にご使用ください。
- 「シート回転用ノブボルト」を1回転程緩めた後にノブを引くことでシートを左右に回転させて跨がずに乗り込むことができます。調整後はしっかりとノブを締めてご使用ください。
- シートは前後、上下に調整を行えます。「シート前後用ノブボルト」を半回転ほど緩めるとシートを前後に調整することができます。「シート上下用ノブ」は1回転程緩めた後にノブを引くことでシートを上下に調整することができます。調整後はしっかりとノブを締めてご使用ください。
- パネルは「スイングチューブ調整ノブ」を緩めることで高さの調整が行えます。パネル自体も角度の調整が行えますので、見やすい位置に調整を行ってからご使用ください。
- ペダルの負荷の重さ調整は「負荷調整ダイヤル」にて適正に調整して運動を行ってください。初めての方は軽めの負荷から始め下さい。
- 運動は上体を揺らさずに真っすぐに足を送り出してペダルを漕いでください。上体を揺らして運動を行うとガタつきの原因となります。

パネルについて



ボタン

モード（MODE）を押して項目を選択します。

※モードボタンを約 2 秒間押し続けると、時間・距離・カロリー数値がリセットされます。

セット（SET）ボタンを押して、時間・距離・カロリー数値を設定します。

リセット（RESET）ボタンを押して、時間・距離・カロリー数値をリセットします。

ボタンの機能と操作

1. スキャン（SCAN）：モードボタンを押して、“時間”を選択すると、“SCAN”という文字がディスプレイの左側に表示され、ディスプレイが時間・スピード・距離・総距離・カロリーを循環に表示されます。各項目の表示は約 6 秒間続きます。各項目のサイクル表示中に“モード”ボタンを 1 回押すと、“スキャン”全ての機能モードが消え、残された表示項目の固定使用ができます。“スキャン”機能に戻りたい場合は、“スキャン”ボタンを押して、“時間”項目を選択します、“スキャン”モードでは、ディスプレイの左側に“SCAN”という文字が連続に点滅します。
2. 時間（TIME）：運動開始から運動終了までの時間を表示します。
3. スピード（SPEED）：現在の運動速度を表示します。
4. 距離（DISTANCE）：運動開始から運動終了までの距離を表示します。
5. 総距離（ODOMETER）：バッテリー（電池）を取付けてからバッテリーがなくなるまでの合計距離を表示します、バッテリー（電池）を再取付け或いは交換すると数値がゼロにリセットされます。
6. カロリー（CALORIES）：運動による消費カロリーを表示します。心拍数：トレーニング中の心拍数を表示します。モードのボタンを心拍数(PULSE)が表示されるまで押します。両手を同時にハンドルのパルス部分をそれぞれ握ります。6～7 秒後、1 分単位(BPM)で当時の心拍数を表示します。
モードのボタンを心拍数(PULSE)が表示されるまで押し、セットのボタンを押すと 40～240BPM の間で目標心拍数を設定します。目標数値を超えるとビープ音がしてお知らせします。

目標トレーニング設定

本機は3つの目標トレーニング設定モードがあります：時間、距離、カロリーです（ターゲット機能に切り替える際に、ディスプレイにSCAN文字が点滅する場合は、設定する前にもう一度モードボタンを押して、SCANという文字を消す必要があります）

- 1. 時間目標トレーニング：**“モード”ボタンを押して、“時間”機能を選択します、次に“セット”ボタンを押して目標時間を設定します（セットボタンを押し続けると設定速度が速くなります）、希望の時間になったらボタンを止めます、その後運動を始めるとディスプレイはカウントダウンを開始します、カウントダウンがゼロになると、時間表示が点滅し、トレーニングの目標が完了したことを示します。この時点でトレーニングを続けると、パネル表示は自動的にゼロからカウントを開始します。
- 2. 距離目標トレーニング：**“モード”ボタンを押して、“距離”機能を選択します、次に“セット”ボタンを押して目標距離を設定します（セットボタンを押し続けると設定速度が速くなります）、希望の距離になったらボタンを止めます、その後運動を始めるとディスプレイはカウントダウンを開始します、カウントダウンがゼロになると、距離表示が点滅し、トレーニングの目標が完了したことを示します。この時点でトレーニングを続けると、パネル表示は自動的にゼロからカウントを開始します。
- 3. カロリー目標トレーニング：**“モード”ボタンを押して、“カロリー”機能を選択します、次に“セット”ボタンを押して目標カロリーを設定します（セットボタンを押し続けると設定速度が速くなります）、希望のカロリーになったらボタンを止めます、その後運動を始めるとディスプレイはカウントダウンを開始します、カウントダウンがゼロになると、カロリー表示が点滅し、トレーニングの目標が完了したことを示します。この時点でトレーニングを続けると、パネル表示は自動的にゼロからカウントを開始します。

設定中、或いは設定完了後に、対象データを変更したい場合は、直接にリセットボタンを押してから、前述の説明に従って再設定を行ってください。

注意：

1. ディスプレイの電池マークが点灯したら、電池を交換してください。
2. 2分以内に信号入力やキー操作がない場合、パネル表示画面は自動的にオフになりスリープモードに入ります。
3. エクササイズを再開するか、ボタンを押すと、パネルが作業を再開します。
4. エクササイズ4秒間を停止すると、ディスプレイのカウントが停止し、画面に“STOP”と表示されます、運動を開始すると、ディスプレイは自動的にカウントを開始します、“STOP”が消えます。

電気器具の注意事項

- ・パネルに指定の電池（マンガン推奨_市販の単三乾電池 2本）を入れると、LCDが点灯します。
- ・停止状態・運動状態いずれも、ボタン操作で設定レベルを増減できます。
- ・入力もしくは、計測が8分間無い場合、ディスプレイは自動的にシャットダウン状態に入ります。その際データが消えますのでご注意ください。
- ・バッテリーの残量が少なくなると、パネル表示が見えにくくなります。同じタイプの電池に交換してください。

消耗品のご購入

症状	対処方法
ペダルが割れてしまった。	パーツのお求めや修理のご連絡は、大広株式会社までお問い合わせ下さい。 フリーダイヤル：0120-25-1622 携帯電話・PHS:03-5652-5056 受付時間：平日午前 10～12 時ならびに午後 1～5 時まで

製品メンテナンス

- 製品の美観を保つために、汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取って下さい。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないで下さい。
- パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取って下さい。
- ペダルの緩みなど、マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保って下さい。

連続使用時間について

<使用時間を守ってください！>

本製品を末長くご使用していただくために、下記に示す使用時間を必ず守ってください。

- 連続使用時間は **4 5 分** までです。
 - 次に使用するときには、先に使った時間の**倍以上**のインターバルを取ってください。
- （例：30 分間使用⇒60 分間以上マシンを休ませる）

故障かなと思ったら…

症状	原因	対処方法
表示パネルが作動しない	① 乾電池の【+】【-】の入れ間違い ② 接続コネクターが外れている。 ③ 乾電池が切れている。	① 乾電池の【+】【-】を入れ直して下さい。 ② コネクターの接続を確認して下さい。 ③ 新しい乾電池に入れ替えて下さい。
ペダルが取り付けられない	ペダルの左右を間違えている	組立手順をご参照下さい。
シートが動いてしまう	ノブボルト類がキチンと締められていない。	ご使用前にノブボルト類をしっかり締めこんでください。
ペダルを漕ぐと異音がある	① ペダルの締め込みがゆるい ② ペダルに問題がある ③ 本体に問題がある	① 最初に入っていた工具（ペダルレンチ）で向きを間違えないようにペダルを締め直して下さい。 ② ペダルを外した状態で、クランクを回して下さい。音がなくなったらペダルの問題です。 ③ ②でも音が改善しない場合は、本体の問題が疑われます。 ②と③の場合、大広株式会社までお問い合わせ下さい。

保 証 書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品 名	回転シート式リカンベントバイク（家庭用）DK-8738R
保 証 期 間	ご購入日より1年間
ご 購 入 日	年 月 日
お 名 前	
ご 住 所	
T E L	— —

販売店：

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は、輸入販売元にご依頼ください。その際、本書の有無をご連絡ください。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
 - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
 - 本来の使用目的以外による故障及び損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・塩害等による故障及び損傷
 - 保管上の不備による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 設置場所等の床面などの損傷
 - 本保証書の提示がない場合
 - 屋外にて修理を行う場合（建物の外、軒下、集合住宅の共用部等を含む）
- (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 一般家庭以外、施設等で使用された場合は、無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にての対応になります。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品については運賃、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。
ただし、商品をお届けした際の配送伝票や購入日が証明できるものがある場合にはその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

開発販売保守 大広 株式会社

フリーダイヤル：0120-25-1622

携帯電話・PHS:03-5652-5056

受付時間：平日午前 10～12 時 午後 1～5 時まで

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4 2F

TEL：03-5652-5056 FAX：03-5652-5078

受付時間(平日 10：00～12：00・13：00～17：00)土・日・祝日休み